

地方自治法第243条の3第2項に基づく

令和7年度実績報告

中泊リージョナルパワー株式会社

（第2期）経営状況について

令和8年9月

目 次（ 項 目 ）

1. 経営状況説明書 1 ページ
2. 【別紙 1】 貸借対照表 5 ページ
3. 【別紙 2】 損益計算書 6 ページ
4. 【別紙 3】 事業報告書 8 ページ
5. 【別紙 4】 監査報告書 1 6 ページ

経営状況説明書

(地方自治法第243条の3第2項に基づく)

1. 名称

中泊リージョナルパワー株式会社

2. 所在地

青森県北津軽郡中泊町大字中里字紅葉坂210番地

3. 設立年月日

令和6年12月26日

4. 資本金

9,000千円（中泊町出資比率：61.1%）

5. 目的と事業概要

当該法人は、地域の再生可能エネルギーの導入促進及び地域内再エネ電力の地産地消の推進を目的として設立された第三セクター型法人である。

主に以下の事業を実施している。

- 十三湖風力発電による電力供給を基盤とした小売電気事業
- 公共施設を始め、一般家庭及び事業所などへの電力供給
- 中泊町ゼロカーボンシティの実現に連動した事業 ほか

6. 事業年度

令和7年4月1日～令和8年3月31日（第2期）

7. 役員構成（令和8年3月31日現在）

役職	氏名	備考
代表取締役	濱舘 豊光	中泊町長
取締役	竹内 大介	株式会社竹内組 代表取締役
取締役	加藤 昭則	株式会社加藤工務店 代表取締役
監査役	塚本 山和	株式会社ディスパッチ 代表取締役

8. 出資構成（令和8年3月31日現在）

出資者名	出資額（千円）	株式数	割合（％）
中泊町	5,500	11	61.1
株式会社竹内組	500	1	5.5
株式会社加藤工務店	500	1	5.5
株式会社ディスパッチ	500	1	5.5
株式会社平山建設	500	1	5.5
津軽開発協同組合	500	1	5.5
農事組合法人北五ファーム	500	1	5.5
株式会社スーパーストア	500	1	5.5
合計	9,000	18	100.0

9. 令和7年度（第2期）事業実績の概要

本年度（第2期）は、小売電気事業者登録を完了し、令和8年1月から公共施設等への電力供給を開始、一般家庭等への供給を展開するため、令和8年3月から申請受付を開始した。

（1）組織・体制の整備

- 小売電気事業者登録完了
- 電力広域的運営推進機関（国指定機関）へ本会員登録完了
- 東北電力ネットワークとの託送供給契約締結
- 需給管理体制の構築

（2）再生可能エネルギー事業

- 公共施設への電力供給開始
- 一般家庭等の申込み受付開始・電力供給準備
- 発電事業へ向けての系統接続検討

(3) 地域連携・関係機関との調整

- 町内事業所、自治体関係部署、電力会社等との意見交換
- 中泊町の脱炭素先行地域計画の策定に係る協力支援

10. 財務状況

【損益計算書】(第2期：R7. 4. 1～R8. 3. 31) (円)

項目	令和6年度	令和7年度
売上高	467,391	33,378,078
売上原価	0	19,865,305
売上総利益	467,391	13,512,773
販売費及び一般管理費	2,293,743	21,377,417
うち人件費	1,490,940	13,026,410
営業利益(損失)	▲1,826,352	▲7,864,644
営業外収益	1,224,263	3,314,307
営業外費用	0	266,646
経常利益(損失)	▲602,089	▲4,816,983
法人税、住民税及び事業税	17,500	352,100
当期純利益(損失)	▲619,589	▲5,169,083

【貸借対照表】(R8. 3. 31現在) (円)

項目	令和6年度	令和7年度
流動資産	7,799,921	48,260,555
固定資産	771,000	4,750,429
繰延資産	0	1,820,000
資産	8,570,921	54,830,984
流動負債	190,510	11,619,656
固定負債	0	40,000,000
負債	190,510	51,619,656
資本金	9,000,000	9,000,000
準備金	0	0
繰越剰余金以外	0	0
繰越剰余金	▲619,589	▲5,788,672
純資産	8,380,411	3,211,328
◆自己資本比率	97.8%	5.9%
◆流動比率	4,094.2%	415.3%

1 1. 財務諸表の添付

- 【別紙 1】 貸借対照表
- 【別紙 2】 損益計算書
- 【別紙 3】 事業報告書
- 【別紙 4】 監査報告書

1 2. 今後の見通しと課題

今後は、町内全ての公共施設はじめ、一般家庭、事業所及び町外公共施設への供給を進めていくとともに、中長期的に安定した安価な電力を地域に供給するため、発電事業へ参画し、自主電源を確保する。

また、津軽半島圏域内における再エネ地産地消のモデル地域として、県内外における先進事例となることを目指す。

そのため、経営の透明性確保および財務の健全化を引き続き推進していく。令和 8 年度（第 3 期）は、以下のとおり実施を計画している。

区分		令和 8 年度（2026）				令和 9 年度（2027）			
		4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
営業目標	町公共施設	→							
	町事業者	→	→	→	→	→	→	→	→
	町一般家庭	→	→	→	→	→	→	→	→
	町外公共施設		→	→	→	→	→	→	→
	町外事業者			→	→	→	→	→	→
社内体制	顧客管理システム改修			→					
	管理体制構築	→	→	→	→				
	人員確保	→	→	→	→				
認知度向上	公共施設での周知	→	→	→	→	→	→	→	→
	チラシ配布			→	→	→	→	→	→
	住民説明会			→				→	
	一般家庭営業	→	→	→	→	→	→	→	→
	窓口設置	→	→	→	→	→	→	→	→

貸借対照表

中泊リージョナルパワー株式会社

令和 8年 3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 48,260,555】	【流 動 負 債】	【 11,619,656】
現 金	116,430	買 掛 金	9,044,386
預 金	29,952,600	未 払 金	206,665
売 掛 金	17,296,047	未 払 費 用	1,278,015
貯 蔵 品	408,195	未 払 法 人 税 等	352,100
未 収 収 益	487,283	未 払 消 費 税 等	667,500
【固 定 資 産】	【 4,750,429】	預 り 金	70,990
(投資その他の資産)	(4,750,429)	【固 定 負 債】	【 40,000,000】
差 入 保 証 金	4,016,000	長 期 借 入 金	40,000,000
敷 金	55,000	負 債 合 計	51,619,656
長 期 前 払 費 用	679,429		
【繰 延 資 産】	【 1,820,000】		
開 業 費	1,820,000		
		純 資 産 の 部	
		【株 主 資 本】	【 3,211,328】
		資 本 金	9,000,000
		(利 益 剰 余 金)	(Δ5,788,672)
		そ の 他 利 益 剰 余 金	Δ5,788,672
		繰 越 利 益 剰 余 金	Δ5,788,672
		純 資 産 合 計	3,211,328
資 産 合 計	54,830,984	負 債 ・ 純 資 産 合 計	54,830,984

損益計算書

中泊リージョナルパワー株式会社

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日

単位：円

科 目		金 額	
【売 上 高】			
売 上 高		25,619,952	
委 託 料		7,758,126	33,378,078
【売 上 原 価】			
仕 入 高			19,865,305
	売 上 総 利 益 金 額		13,512,773
【販売費及び一般管理費】			21,377,417
	営 業 損 失 金 額		△7,864,644
【営 業 外 収 益】			
受 取 利 息		29,560	
雑 収 入		3,284,747	3,314,307
【営 業 外 費 用】			
支 払 利 息			266,646
	経 常 損 失 金 額		△4,816,983
	税引前当期純損失金額		△4,816,983
	法人税、住民税及び事業税		352,100
	当 期 純 損 失 金 額		△5,169,083

販売費及び一般管理費

中泊リージョナルパワー株式会社

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日

単位：円

科 目		金 額	
給 与 手 当		8,735,521	
賞 与		2,553,923	
法 定 福 利 費		1,725,372	
福 利 厚 生 費		11,594	
外 注 費		3,142,990	
旅 費 交 通 費		547,693	
通 信 費		251,804	
交 際 費		79,025	
会 議 費		35,219	
減 価 償 却 費		180,000	
賃 借 料		1,069,892	
消 耗 品 費		125,800	
租 税 公 課		140,560	
運 賃		955	
事 務 用 品 費		258,669	
広 告 宣 伝 費		384,331	
支 払 手 数 料		2,089,153	
諸 会 費		10,000	
新 聞 図 書 費		34,916	
	合 計		21,377,417

中泊リージョナルパワー株式会社
【第2期（令和7年4月1日～令和8年3月31日）株主総会】

第2期事業報告



小売電気事業者登録の完了

令和7年4月25日に正式申請前の書類審査を開始し、5ヶ月間の審査を経て、9月26日に正式に経済産業省の小売電気事業者登録が完了した。
これで、名実ともに独立した電力会社としてスタートラインに立った。

登録番号

A0961（中泊リージョナルパワー株式会社）

※令和8年6月1日現在 計814事業者

登録完了に伴い、国の指定機関「電力広域的運営推進機関(OCCTO)」へ本会員登録、東北電力ネットワークとの託送供給契約の締結、需給管理体制を構築し、電力供給のための準備を進めた。

純資産の状況

設立時資本金900万円 ⇒ 約320万円 (▲578万円)

赤字要因

○外的要因：世界情勢による市場価格の高騰

供給開始の基盤構築期において、中東情勢や円安に伴う燃料調整費の高騰、それに伴う日本卸電力取引所（JEPX）の市場価格高騰の影響を受け、調達コストに伴う費用が当初想定より押し上げられた。本件は、電力業界全体が直面した不可抗力的な環境変化によるもの。

○構造的対策(投資)：発電事業に向けた接続検討費用

市場高騰(外的要因)というリスクを打破し、中長期的に安定した安価な電力を地域に供給するためには、市場依存を脱却し“自社電源(発電事業)”を持つことが不可欠である。その将来的な収益基盤・地産地消の基盤をつくるため、送配電事業者へ「接続検討」を依頼。

この費用約160万円は、将来の大きな利益と地域貢献を生み出すための先行投資である。

3

1月から公共施設への供給開始

供給実績 ※令和8年6月1日現在

高圧施設 14施設 (役場、パルナス、湯らぱーく、小中学校、小泊診療所など)
低圧施設 94施設 (公民館、公園、観光トイレ、町営住宅共用部分、斎場、運動公園など)

電気販売量及び売上

	電気販売量	電気販売金額
1月	314,199kWh	9,660,345円
2月	265,606kWh	8,086,077円
3月	250,450kWh	7,828,366円
4月	180,808kWh	6,720,892円
5月	153,877kWh	6,243,648円

※5ヶ月間で、CO2排出量削減は524.2t-CO2、約380万円の電気料金削減効果

4

運転資金借入

電力供給開始に伴う運転資金の借入について

令和7年10月 日本政策金融公庫から2,000万円の借入

令和7年12月 青森みちのく銀行から2,000万円の借入

一月の取引に係る電源調達などの費用が資本金を上回ること、且つ顧客管理システム(CIS)の導入や需給管理体制の構築など、売上発生前にも多額の費用がかかることから、供給開始前から約6カ月間、不測の事態に堪えられる金額の借入を行った。

5

一般家庭の切替申込み開始

一般家庭の切替申込み開始

3月下旬から、町内10施設において電気切替申込みを行い、現在までに約300件の申込みをいただいている。

供給開始（切替）時期

中東情勢の緊迫化による原油価格の高騰に加え、電力市場の混乱(市場価格の乱高下)、電力広域的運営推進機関(OCCTO)の「次期中央給電指令システム」への移行期などの影響から、供給開始を見合わせている。

原油価格の安定推移と気象庁の「夏予報」を注視し、8月検針日から順次供給開始(切替)できるよう準備を進めている。



脱炭素先行地域

脱炭素先行地域に選定

環境省が実施する脱炭素先行地域事業について、当町が提案した脱炭素先行地域計画が選定され、当社も共同提案者として参画し、発電事業を担っていくこととなった。

脱炭素社会実現に向けた協力

町が掲げる地球温暖化対策実行計画及び長期総合計画の目標達成のため、民生部門(家庭やオフィス)の電力消費に伴うCO2排出量の削減に取り組むとともに、今後のGX推進に向けた取り組みを検討及び実行していく。



第3期事業計画

電力供給の拡大

以下のスケジュールで電力供給先を拡大

- 7月 町水道事業(高圧)、今別町公共施設(高圧)
- 8月 町指定管理施設、町水道事業(低圧)、今別町公共施設(低圧)
町内一般家庭及び事業所（※順次）
- 10月～ 町内事業所や他市町村の公共施設及び事業所などへの供給拡大

今秋から、積極的な市場展開へのフェーズへ移行し、営業活動を本格化させていく。

【別紙 4】

令和8年6月29日

会計監査報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度における会計の監査を実施しましたので、その結果を下記のとおり報告いたします。

記

中泊リージョナルパワー株式会社の会計について、帳簿等の関連書類により、監査を行った結果、いずれも適正に管理、処理されているものと認めます。

以上

監査実施日 令和8年6月12日

監査場所 中泊町大字中里字紅葉坂 55-7
株式会社ディスパッチ

監査役 塚本山和

